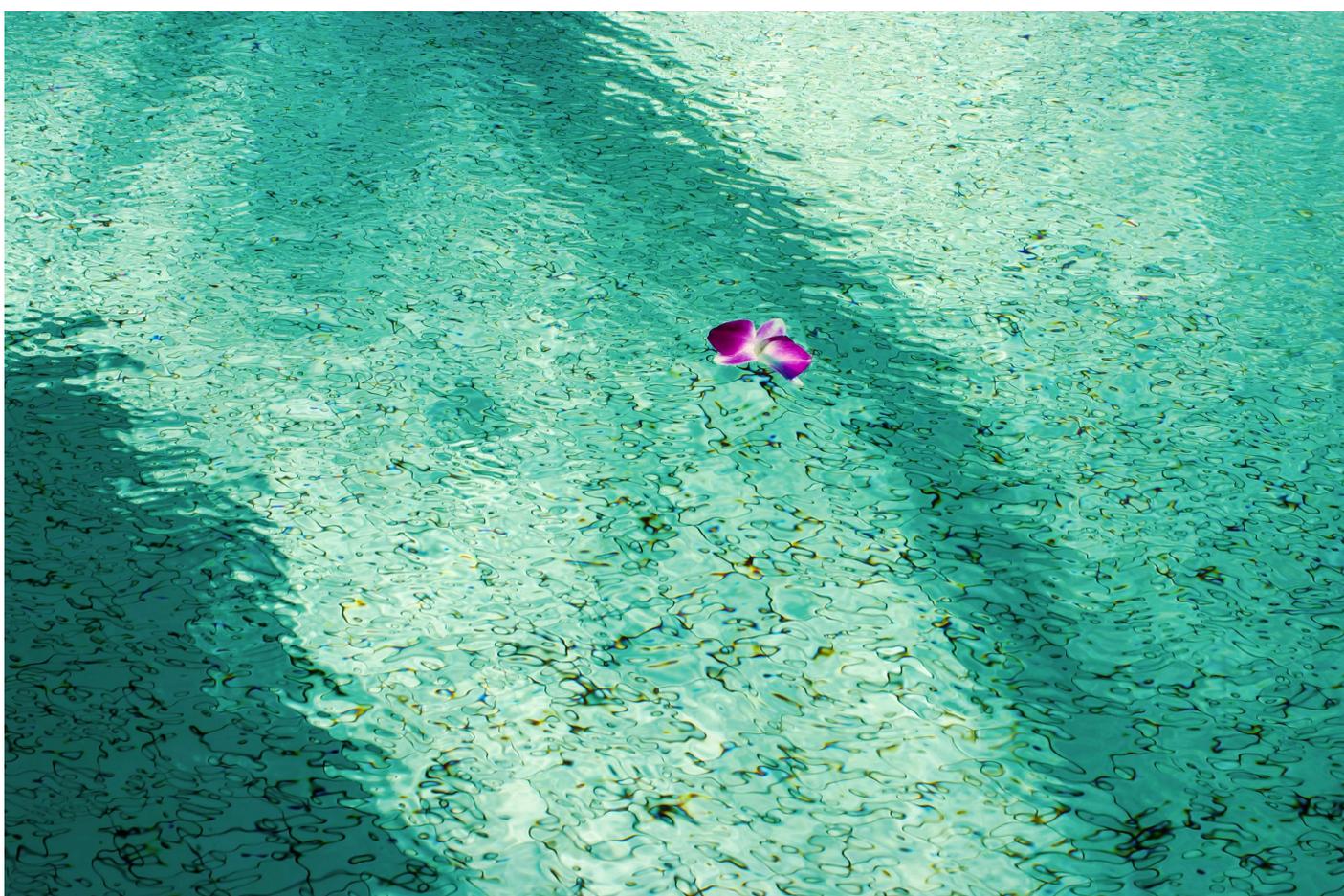




# 上田高等学校関東同窓会 第64回総会・講演会

2025年6月28日(土) 於：神田一ツ橋 如水会館



「水面に浮かぶプルメリアの花びら」

タイ・プーケットにて

上田高等学校関東同窓会 執行部・総会実行委員会

## 第64回 総会・講演会 次第

### 第1部 講演会 (オリオンルーム) 12:00~12:50

開 会 の 辞 司会 片岡 拓雄 (77期)  
講 演 演 医師 中村 幸夫様 (77期)  
演題：「細胞培養の歴史と医学医療への貢献」

### 第2部 総 会 (オリオンルーム) 13:00~13:45

開 会 の 辞 司会 片岡 拓雄 (77期)  
会 長 挨 拶 会長 矢島 基美 (72期)  
来 賓 紹 介 司会  
来 賓 挨 拶 上田高等学校同窓会理事長 金子 元昭様 (68期)  
議 長 選 出 司会  
議 事 第 1 号議案 2024 年度会務報告 幹事長 平林 一央 (75期)  
第 2 号議案 2024 年度決算報告 会計長 長坂 武見 (72期)  
第 3 号議案 2024 年度監査報告 監事 関 雄二 (72期)  
審 議・採 決  
第 4 号議案 2025 年度会務計画 幹事長  
第 5 号議案 2025 年度予算(案) 会計長  
審 議・採 決  
第 6 号議案 幹事長の選出 (案) 会長  
審 議・採 決  
第 7 号議案 顧問の委嘱 会長  
議 事 終 了 議長  
閉 会 の 辞 司会

### **第3部 アトラクション（スターホール） 14:00～14:45**

---

開会の辞	司会	井出 智	(82期)
J-POP演奏会		須藤 英樹様	(77期)
		天音 とも様	
閉会の辞	司会		

### **第4部 懇親会（スターホール） 15:00～16:30**

---

開会の辞	司会	井出 智	(82期)
開宴の挨拶	実行委員長	丸山 剛生	(77期)
来賓の挨拶	上田高等学校学校長	宮下 美和様	(84期)
乾杯	関西同窓会会長	萩原 靖様	(74期)
第65回総会実行委員の挨拶		渡邊 博	(78期)
閉会の辞	副実行委員長	井出 智	(82期)

## 第64回総会 議案書

### 第1号議案：2024年度会務報告（案）（2024年4月1日～2025年3月31日）

#### 1. 全般

予定された行事、会議は全て実施することができた。費用削減のための会議室変更、総会出欠のオンライン入力など新たな取り組みにも着手した。

#### 2. 第63回総会・講演会・懇親会

2024年6月29日如水会館にて開催。76期を中心とした実行委員が運営を担当。来賓を含めて177名が参加した。小山堅さん（76期）の講演、太神楽（鏡味正二郎氏）と立川談慶師匠（82期）の落語、立食形式の食事会（懇親会）を行い、最後に校歌を高らかに斉唱した。

#### 3. 2025年新年会

2025年1月18日喜山倶楽部（日本教育会館）にて開催。今井裕太さん（116期）のトロンボーンの演奏会を楽しんだ。引き続き、泰南飯店（日本教育会館）に会場を移して食事会（懇親会）を行った。参加者は80名。

#### 4. 諸活動

- ・ゴルフコンペを4月4日に千葉CC、10月22日に小金井CCにて開催。
- ・赤松小三郎研究会の講演会を11月4日に開催。
- ・日展鑑賞会を11月7日に国立新美術館にて開催。
- ・講演会「ドラマ『坂の上の雲』制作秘話」を3月23日に開催。

#### 5. 会報

5月下旬に第108号、12月下旬に第109号を発行した。

#### 6. 年会費納入状況

年会費納入キャンペーンをE-Mailを活用し、対象期も拡大して実施したが、年間では2,444千円、予算比94%に留まった。

#### 7. 基金活用事業

300,000円繰り入れ予算に対して、総会、新年会のアトラクション、若手会員組織化支援活動等で252千円を使用した。

## 第2号議案：2024年度決算報告（案）（2024年4月1日～2025年3月31日）

### 一般会計

単位:円

収入の部			
科目	予算	決算	差額
前期繰越金	1,497,497	1,497,497	0
総会費収入	1,800,000	1,520,000	-280,000
会報広告料	900,000	780,000	-120,000
年会費収入	2,600,000	2,444,000	-156,000
新年会費収入	580,000	518,967	-61,033
会議費収入	410,000	164,000	-246,000
寄付金収入	700,000	759,000	59,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	10	271	261
基金より繰入	300,000	251,920	-48,080
(小計)	7,290,010	6,438,158	-851,852
合計	8,787,507	7,935,655	-851,852

支出の部			
科目	予算	決算	差額
総会費	2,070,000	1,666,354	-403,646
会報費	2,450,000	2,435,168	-14,832
交通費	160,000	159,633	-367
通信費	40,000	44,134	4,134
新年会費	530,000	452,000	-78,000
会議費	640,000	404,552	-235,448
渉外費	155,000	109,057	-45,943
印刷費	5,000	3,622	-1,378
事務費	750,000	755,919	5,919
雑費	160,000	139,361	-20,639
委員会推進費	30,000	0	-30,000
基金活用事業費	300,000	251,920	-48,080
(小計)	7,290,000	6,421,720	-868,280
次期繰越金	1,497,507	1,513,935	16,428
合計	8,787,507	7,935,655	-851,852

### 運営基金

単位:円

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	9,452,937	0	251,920	9,201,017
同利息	0	1,396	0	1,396
合計	9,452,937	1,396	251,920	9,202,413

### 運営基金・一般会計総括表（2025年3月31日現在）

単位:円

科目	金額	科目	金額
定期預金(スーパー定期)	9,042,217	運営基金	9,202,413
普通預金	160,196		
郵便振替口座	790,017	次期繰越金	1,513,935
普通預金(口座振替用)	532,843		
現金	62,075		
未収入金(注)	129,000		
合計	10,716,348		10,716,348

(注) クレジットカードによる年会費等の3月中計上分は4月8日に

入金されません

定期預金／普通預金：みずほ銀行 兜町支店

郵便振替口座：日本橋郵便局

普通預金：三菱UFJ銀行 新丸の内支店

- ・年間収支は2万円の収入超過、前年比58万円収支好転。次期繰越金は151万円。
- ・総会の支出超過が15万円、前年比25万円好転。新年会は7万円の収入超過、18万円好転。
- ・年会費収入は予算を下回った。
- ・寄付金収入は予算を上回った。
- ・年会費納入キャンペーン・寄付金納付キャンペーンを12月後半から取り組んだ。

## 第3号議案：2024年度監査報告（2024年4月1日～2025年3月31日）

2024年度決算報告を詳細に監査した結果、適法且つ正確であることを認める。

2025年4月7日

監事 古畑 克巳(69期)、関 雄二(72期)

## 第 4 号議案：2025 年度会務計画（案）（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

1. 第 64 回総会・講演会・懇親会  
6 月 28 日（土）如水会館にて開催予定。実行委員は 77 期、82 期が中心。
2. 2025 年新年会  
1 月 17 日（土）喜山倶楽部（日本教育会館）にて開催予定。
3. 諸活動
  - ・ ゴルフコンペを 4 月と 10 月に開催予定。
  - ・ 赤松小三郎研究会の講演会を 11 月に開催予定。
4. 会報  
5 月下旬に第 110 号、12 月下旬に第 111 号を発行予定。
5. 基金活用事業  
300,000 円繰り入れ、第 64 回総会へのアトラクション費用、年会費納入促進活動、新年会アトラクション費用に活用予定。

## 第5号議案：2025年度予算（案）（2025年4月1日～2026年3月31日）

### 一般会計

単位:円

収入の部			
科目	2025年度予算	2024年度決算	差額
前期繰越金	1,513,935	1,497,497	16,438
総会費収入	1,540,000	1,520,000	20,000
会報広告料	864,000	780,000	84,000
年会費収入	2,450,000	2,444,000	6,000
新年会費収入	600,000	518,967	81,033
会議費収入	149,000	164,000	-15,000
寄付金収入	800,000	759,000	41,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	250	271	-21
基金より繰入	300,000	251,920	48,080
(小計)	6,703,250	6,438,158	265,092
合計	8,217,185	7,935,655	281,530

支出の部			
科目	2025年度予算	2024年度決算	差額
総会費	1,854,000	1,666,354	187,646
会報費	2,520,000	2,435,168	84,832
交通費	150,000	159,633	-9,633
通信費	44,000	44,134	-134
新年会費	560,000	452,000	108,000
会議費	290,000	404,552	-114,552
渉外費	100,000	109,057	-9,057
印刷費	5,000	3,622	1,378
事務費	725,000	755,919	-30,919
雑費	155,250	139,361	15,889
委員会推進費	0	0	0
基金活用事業費	300,000	251,920	48,080
(小計)	6,703,250	6,421,720	281,530
次期繰越金	1,513,935	1,513,935	0
合計	8,217,185	7,935,655	281,530

### 運営基金

単位:円

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	9,202,413	0	300,000	8,902,413
同利息	0	1,300	0	1,300
合計	9,202,413	1,300	300,000	8,903,713

#### 2025年度予算の基本的な考え方

##### 【収入】

1. 総会費収入：参加者の若干増加により、2024年度比若干増加とした。
2. 会報広告料：110号の名刺広告等により、2024年度比増加とした。
3. 年会費収入：前年並みを想定。
4. 新年会費収入：参加費の値上げ・参加者の若干増加を想定して、2024年度比増加とした。
5. 会議費収入：役員会の会場変更により弁当無しとしたため、2024年度比減少とした。
6. 寄付金収入：総会における寄付の呼びかけ強化により、2024年度比増加とした。
7. 基金より繰入：上限の300千円とした。

##### 【支出】

1. 総会費：会場の請求増加、持込酒類の費用増加等により、2024年度比増加とした。
2. 会報費：郵送料の値上げ等により、2024年度比増加の見込みとした。
3. 新年会費：懇親会会場を喜山倶楽部に戻すことにより、2024年度比増加とした。
4. 会議費：役員会、顧問・相談役会議の会場変更により、2024年度比減少とした。
5. 渉外費：2024年度並みの本部・支部会議等の参加を見込むものの、一部祝儀の削減を見込んだ。
6. 基金活用事業費：総会・新年会での演者謝礼等の見込みとした。

## 第6号議案：幹事長の選出

幹事長の平林一央氏（75期）は本総会にて任期満了となります。後任として、金井一正氏（76期）を提案いたします。任期は本総会より3年間です。本件は2025年4月21日に開催された2025年度第1回幹事会にて本総会に上程することが承認されました。

## 第7号議案：顧問の委嘱

2025年4月21日に開催された2025年度第1回幹事会にて、本総会にて退任する副会長（元幹事長）の関博明氏（72期）、幹事長の平林一央氏（75期）の顧問委嘱が承認されたことを報告いたします。

### 相談役・顧問 名簿

2025年4月1日現在

役職	氏名	期
相談役	麩 滋	50
〃	石井 光春	54
〃	前田 喜美子	54
〃	滝澤 進	61
〃	高梨 奉男	62
〃	上原 昇	65
〃	近藤 正昭	69
顧問	倉沢 裕	69

## 役員 名簿

2025年4月1日現在

役職	氏名	期
会長	矢島 基美	72
副会長	関 博明	72
”	橋詰 富博	73
”	掛川 治男	73
”	荻原 貴	79
”	石黒 久仁子	80
幹事長	平林 一央	75
会計長	長坂 武見	72
副会計長	佐藤 一男	77
編集長	中村 和久	75

役職	氏名	期
副幹事長	荻原 久俊	74
”	金井 一正	76
”	鶴澤 省一	76
”	竹花 真理子	78
”	渡邊 博	78
”	鈴木 巳季	80
”	山崎 まゆみ	80
”	横関 正人	81
”	重藤 知夫	82
”	五十嵐 恵子	83
”	小山 勇	92
”	金井 信幸	95
監事	古畑 克巳	69
”	関 雄二	72

# 期代表幹事 名簿

2025年4月1日現在

期	氏名	期	氏名	期	氏名
43	佐々木 三夫	69	小泉 薫	82	古谷 由美子
45	山邊 力		三塚 隆	83	五十嵐 恵子
46	丸山 浩一		依田 隆文		尾添 静子
50	五十嵐 明迪	70	丸山 清光	84	竹内 延彦
53	須田 武久		佐藤 秀紀		長尾 健
54	倉島 彰	71	小林 秀一	85	小須田 武志
	藤村 延魚	72	関 博明	86	吉池 有司
55	宮島 光男		関 雄二		沼田 晴夫
56	成田 邦夫		渡邊 温子	87	永井 博
58	北村 尚巳	掛川 治男	西澤 信司		
59	有賀 勝雄	73	土屋 元一	88	高星 音栄
	櫻井 資悦		橋詰 富博		戸堀 真澄
60	沓掛 行徳	74	土屋 三千夫	89	小林 幸治
61	三井 文人		林 幸平	90	中沢 安男
	沓掛 忠	75	一之瀬 康利	92	小山 勇
62	岩井 重一		大工原 潤	95	小宮山 和匡
	栗山 正雄		平林 一央	96	藤田 毅弘
63	諸岡 健児	76	鍋澤 省一	97	依田 久美子
	川村 恭司		金井 一正		石森 博行
	大塚 和弘	77	丸山 剛生	98	宮沢 征史郎
藤川 昇	佐藤一男		99	中嶋 豪	
64	小松 正佳	78		渡邊 博	矢島 好太郎
	村居 次雄	79	荻原 貴	永井 洋平	
65	上原 昇		戸田 由香	100	矢島 志織
	丸山 暢久	80	五十嵐 剛	103	大谷 真宙
	宮原 豊		長谷川 剛		竹村 淳一
66	塩野崎 英二	81	櫻井 規喜	104	竹重 剛毅
	田口 博		服部 みどり		石川 翔太
67	渡邊 信幸	横関 正人	115	高山 大蔵	
68	土屋 耕太郎	82		重藤 和夫	小林 公哉
			清水 るりこ	116	今井 裕太

## 講演会の案内

### 演題：「細胞培養の歴史と医学医療への貢献」

(講師より)

私達の体は細胞の集合体です。この細胞を、体の外に取り出して生かしておこう、さらには体の外で人工的に増やそう、という研究が約100年前にあり、人類は細胞を「培養する」という方法を確立しました。加えて、試験管の中で半永久的に増え続ける「不死化細胞株」を作製する技術の開発は大きなブレイクスルーでした。中でもヒトがん細胞株や胚性幹細胞株は、細胞培養研究史における金字塔であり、生命医科学研究分野に多大な貢献をしてきました。2012年にノーベル賞を受賞したことで多くの人知っているiPS細胞作製技術は、今世紀最初の、そしてもしかすると今世紀最大の細胞培養研究史における金字塔です。講演では、こうした細胞培養の歴史を紹介し、細胞培養技術がどのような基礎研究や医学医療分野に貢献しているのかをご紹介します。

講師：中村 幸夫さん (77期)



#### プロフィール

上田四中出身。高校時代は軟式テニス班所属。新潟大学医学部卒業後、信州大学医学部附属病院を皮切りに臨床医として勤務。基礎医学研究分野に転じて、2003年に理研バイオリソース研究センター（BRC）細胞材料開発室の室長就任。筑波大学医学医療系教授、同グローバル教育院教授、理研BRC副センター長を歴任後、2025年4月から臨床医に復帰。その間、日本組織培養学会会長、日本ヒト細胞学会理事、日本再生医療学会理事長補佐、台湾国立陽明大学客員教授、韓国CHA大学客員教授等も歴任。専門は血液内科。理研名誉研究員。

## 上田高等学校 校歌・応援歌

### 校 歌

上田中学国漢科作詞  
岡野貞一作曲

1. 秋玲瓏の空衝きて  
ゆふべ太郎の嶺高し  
春縹渺の末けむる  
あした千曲の水長し
2. 関八州の精鋭を  
ここに挫きし英雄の  
義心のあとは今もなほ  
松尾が丘の花と咲く
3. 古城の門をいで入りて  
不動の心山に見る  
我に至高の望あり  
挙世の浮華に迷はむや
4. とうとき霊血に承けて  
不断の訓川に汲む  
我に至剛の誇りあり  
いざ百難に試みむ

### 応援歌 No. 3

町田太郎作詞作曲

1. 伝統の花れうらんと  
松尾が丘は時じくの  
春を誇れりいざやいざ  
凱歌を挙げて地軸をうたん  
上田、上田、上田、上田  
勝利の上田
2. ああ堂々の陣を張る  
信濃の勇者我が上田  
打てよ走れよ虹を呼べ  
真田の血潮伝統に燃ゆ  
上田、上田、上田、上田  
勝利の上田

### 凱 歌

吉村武生作詞

1. 夕陽千曲の水の面に  
映えたる血潮輝きて  
躍るや絶えぬ歓びの  
流れにひびく陣太の音  
聞けや胸血のたぎる聲  
誉のかぶと我得たり
2. 黙示の色に溢れたる  
浅間の峰の空高く  
五色の旗のたなびきて  
夕陽の四方を覆ふとき  
見ずや誉のこの旗を  
永く我が手に保たなむ



## 「金環日食」

2012年5月21日 神奈川県横浜市にて  
(次回日本で観測できるのは、5年後2030年 ー実行委員77期の多くが古希を迎える年)

表紙撮影者:小島敦(77期)



上田三中出身。写真家、青年芸術家協会理事、  
小島アツシ写真事務所。  
高校時代は生徒会誌「松籟」の編集に、カメラマンとして携わる。  
URL: <https://kojima-photo-office.com>



上田高等学校関東同窓会